

宮 代 町

町制施行70周年

私たちの予算書

～仮構成版～



予算の編成	P2
実行計画事業	P11
分野別の予算	P29
町の財政状況	P119



小商いからはじめようチャレンジショップ推進事業
【まちなか起業創業支援事業】

産業観光課
 商工観光・ふるさと納税担当（265）



総事業費
494万円

一人あたり 108円



町からの支出
360万円



その他の財源
134万円



まちづくり基金（寄付金） 30万円
 負担金 104万円



令和7年度の目標

宮代町での起業を促進するため、月3万円ビジネス講座や起業創業セミナー等を開催します。また、起業創業に関する補助制度等を実施します。

□ **企業創業支援事業の実施**

月3万円ビジネス講座や創業セミナー等の起業志望者を支援する講座にかかる経費

337万円



□ **企業創業支援事業の実施**

チャレンジショップの仕組みなどに合わせ企業創業に関する補助金

140万円

□ **事業者の話を聞く会の開催**

未来の起業家を育てるため、中学生に向けた町内で活躍する事業者の話を聞く会開催にかかる経費

17万円

身近な場所で子育てサロン事業
【みんなで子育て！こども未来事業】

子育て支援課
 こども笑顔担当（324）



総事業費
40万円

一人あたり 0円



町からの支出
0万円



その他の財源
40万円



まちづくり基金（寄付金） 40万円



令和7年度の目標

地域子育てサロンの主体的な運営を促進するため、保育ボランティアの派遣、備品の貸出、活動費の補助等の支援を行います。また、子育て情報サイト「みやしろで育てよう」やInstagram、LINE等を活用し、地域子育てサロンの特集やイベント、講座などの情報を発信していきます。

□ **地域子育てサロン開催支援（開催補助金）**

35万円

□ **通信費、事務用品費**

5万円

□ **子育て情報サイト「みやしろで育てよう」の運営、情報発信等**

地域 みんなでこどもたちの居場所づくり事業①

[みんなで子育て！こども未来事業]

子育て支援課

こども笑顔担当 (324)



総事業費

25万円

一人あたり

3円



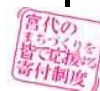
町からの支出

10万円



その他の財源

15万円



まちづくり基金（寄付金）

15万円



令和7年度の目標

こどもの居場所づくりの主体的かつ継続的な運営を支援するため、活動団体に対し、ボランティアの派遣、備品の貸出、活動費の補助等を行います。また、団体の活動周知を図るため、子育て応援ウェブサイト等を活用するとともに、合同イベントを開催します。

- ☐ 居場所づくり開催支援（開催補助金） 20万円
- ☐ 通信費、事務用品費 5万円
- ☐ 子育て情報サイト「みやしろで育てよう」の運営、情報発信等

地域 みんなでこどもたちの居場所づくり事業②

[教育支援センター運営事業]

教育推進課

学校教育担当 (423)



総事業費

646万円

一人あたり

193円



町からの支出

646万円



その他の財源

0万円



令和7年度の目標

「宮代町教育支援センター」の持続可能な“カタチ”を利用実態に合わせて整備していきます。

様々な事情で学校に通うことができない宮代町の児童生徒の居場所・学びの場の一つとしての役割を果たせるよう、「教育的な視点・配慮」に重点をおきつつ、児童生徒の実態やニーズに合わせて可能な限り柔軟に運営してまいります。また、学校や関係各課・関係機関とのより円滑な連携方法などを日々更新しながら、持続可能な施設となるよう取り組んでいきます。

- ☐ 【運営体制等】居心地のよい空間・学びやすい環境づくり、体験的な活動の実施の継続
- ☐ 【連携体制等】学校との連携強化、関係機関等との連携方法等の具体化やフローの検討
- ☐ 【安定的な運営の継続】児童生徒一人ひとりに合わせた支援に必要な教材や備品等の整備

学童保育所運営事業

こども保育担当
内線323・329

 総事業費 1億8,940万円	一人あたり	1,131円
	 町からの支出 3,784万円	 その他の財源 1億5,156万円
	国から	5,296万円
	県から	5,470万円
	学童保育料等	4,390万円



令和7年度の目標

放課後、土曜日や学校休業日など、保護者が就労等により保育が困難な家庭の児童を対象に、放課後児童クラブにおいて家庭に代わる生活の場を提供し、適切な遊びや指導を行うことにより、児童の健全育成及び仕事と子育ての両立を支援していきます。

また、Web口座振替受付サービスを導入し、保護者の利便性を図ります。

- 学童保育所運営のための指定管理料 1億8,830万円
 - ・指定管理者による放課後児童クラブの管理運営に係る経費
- その他の経費 109万円
 - ・かしの木児童クラブエアコン改修工事に係る経費

こども医療費支給事業

こども笑顔担当
内線324

 総事業費 1億4,441万円	一人あたり	3,828円
	 町からの支出 1億2,814万円	 その他の財源 1,627万円
	県から	1,627万円



令和7年度の目標

子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、こどもの医療費を支給します。

- 児童に対する医療費の一部支給 1億3,988万円
 - 通院分・入院分ともに、18歳に達する日以後の最初の3月末日までが対象
 - ・県内の実施医療機関等で受給資格証を提示することにより、窓口での医療費の支払いが原則不要です。
 - ・入院した場合や県外の医療機関を受診した場合は、医療機関に支払った保険診療の一部負担金を、「こども医療費支給申請書」に基づき、後日、指定口座に振り込みます。

みんなで子育て！こども未来事業

こども笑顔担当
内線324

 総事業費 239万円	一人あたり	7円
	 町からの支出 24万円	 その他の財源 215万円

宮代の
まちづくりを
育て応援する
寄付制度



令和7年度の目標

国から 85万円
県から 85万円
まちづくり基金（寄付金）45万円

子育て支援センターでは、親子が気軽に安心して過ごし、子育ての不安や悩みを相談でき、こどもたちの笑顔があふれる場を目指し、様々な事業を展開していきます。

□ 子育て支援センターの運営、相談事業の実施

239万円

町内に居住する子育て中の親子が気軽に利用できる場所です。町内に3か所設置され、親子のふれ合いの場、保護者同士の交流の場であるとともに、子育ての不安や悩みに関する相談の受付、情報発信も行っています。また、子育てに役立つ講座や季節毎のイベントも実施しています。

施設名	所在地	利用時間	休館日
のびのびキッズルーム (姫宮保育園内)	東 668	平日 午前9時～12時	日曜、祝日、年末年始
		午後1時～4時	
		土曜 午前9時～12時	
子育てひろば（きしゃぼっぽ） (役場庁舎内)	笠原 1-4-1	午前9時～午後5時	年末年始
げんきっ子 (国納保育園内)	国納 102-1	午前9時～12時	土・日曜、祝日、年末年始
		午後1時～4時	

※ 感染症対策等により、開館日や利用方法等変更する場合があります。

《子育て相談》

子育て支援センター内で、専門相談員による相談を受けています。

育児相談	月曜日	午前9時～12時	子育てひろば（きしゃぼっぽ）
	火曜日	午前9時～12時	げんきっ子 (国納保育園内)
	金曜日	午前9時～12時	
乳幼児健全育成相談	水曜日	午前9時～12時	子育てひろば（きしゃぼっぽ）
子ども家庭相談	木曜日	午後1時～4時	子育てひろば（きしゃぼっぽ）
子育て相談	月曜日	午前9時～12時	のびのびキッズルーム (姫宮保育園内)

私立幼稚園運営支援事業

こども保育担当
内線323・329

 総事業費 373万円	一人あたり 111円	
	 町からの支出 373万円	 その他の財源 0円

令和7年度の目標

町内私立幼稚園に対して振興助成金を交付することで、各幼稚園の環境改善や幼児教育プログラムの向上及び心身障がい児教育の充実を図ります。

- ☐ 私立幼稚園振興助成金 372 万円
私立幼稚園の教育内容の充実や障がい児の受入の推進にかかる経費

- ☐ その他の経費 1 万円

ファミリーサポートセンター運営事業・緊急サポート運営事業

こども安心担当
内線362・366

 総事業費 547万円	一人あたり 55円	
	 町からの支出 185万円	 その他の財源 362万円

国から 181 万円
県から 181 万円

令和7年度の目標

安心して子育てができるよう、子育ての援助を受けたい方（利用会員）と子育ての援助を行いたい方（提供会員）の会員間相互扶助により、育児の援助活動を行います。

【おもな援助内容】

- ☐ ファミリーサポートセンター運営事業 494 万円
保育園や幼稚園、学童保育所への送迎、保育園等の始業時間前または終業時間後の預かり等子育て援助活動支援にかかる経費
- ☐ 緊急サポート運営事業 53 万円
病児、早朝・夜間等緊急時の一時預かり等の子育て活動支援にかかる経費

子育てのための施設等利用給付事業

こども保育担当
内線323・329

 総事業費 1億3,534万円	一人あたり 1,027円	
	 町からの支出 3,438万円	 その他の財源 1億0,096万円
	国から	6,731 万円
	県から	3,365 万円



令和7年度の目標

幼児期の教育及び保育の重要性を鑑み、総合的な少子化対策を推進するため、私立幼稚園等の保育料を無償化します。

□ 無償化対象上限額 ※保育の必要性がある方が対象

- ・ 幼稚園の保育料 25,700 円／月
- ・ 幼稚園の預かり保育料 ※ 11,300 円／月
- ・ 認可外保育施設等の利用料 ※ 42,000 円／月（0～2歳の非課税世帯）
37,000 円／月（3～5歳）

こども家庭センター事業

こども安心担当
内線362・366

 総事業費 1,160万円	一人あたり 114円	
	 町からの支出 383万円	 その他の財源 777万円
	国から	690 万円
	県から	68 万円
	利用料	19 万円



令和7年度の目標

全ての妊産婦、こども及び子育て世帯に対して、切れ目なく相談支援を行い、虐待予防と子育てに困難を抱える家庭の早期発見に努めます。

こども家庭センターにおける児童福祉分野の事業として、子どもの見守り強化事業では、支援を必要としているこどもやその家庭へ、食事の提供や食材等を配布します。

また、子育てに関して悩みや不安を抱える家庭に支援員が訪問し、家事育児等の支援を行う子育て世帯訪問支援事業を実施します。

- こども家庭センターの運営に必要な経費 127 万円
 - 子どもの見守り強化事業 929 万円
 - ヤングケアラーに関する研修講師謝金 5 万円
 - 子育て世帯訪問支援事業委託料 99 万円
- 子育てに対し悩みや不安を抱える家庭に、家事育児支援員が訪問する経費

産前産後家事・育児サービス利用支援事業

こども笑顔担当
内線324

 総事業費 64万円	一人あたり	19円
	 町からの支出 64万円	 その他の財源 0万円

 令和7年度の目標

産前産後における出産や育児の不安、心身の負担を抱える妊産婦をサポートするため、家事・育児支援サービス（産前産後ヘルパー等）の利用料金の一部を補助します。
また、育児支援者を育成するため、産後ドゥーラの資格取得に対する補助を実施します。

- 産前産後家事・育児支援サービス利用補助金 41万円
 - ・対象：妊娠中から生後1歳になるまでの乳児を育児中の家庭
 - ・補助金額：1日1事業所あたり上限2,000円、こども1人につき上限48,000円
- 産後ドゥーラ育児支援者育成支援補助金 20万円
 - 産後ドゥーラの資格取得等にかかる補助金
 - ・補助額：1人あたり上限20万円

児童手当支給事業

こども笑顔担当
内線324

 総事業費 5億8,855万円	一人あたり	1,660円
	 町からの支出 5,555万円	 その他の財源 5億3,300万円

国から	4億7,782万円
県から	5,518万円

 令和7年度の目標

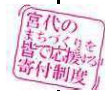
次世代の社会を担うこどもの健やかな育ちを社会全体で応援するという趣旨のもとに、18歳の年度末までのこどもを養育している保護者へ児童手当を支給します。

- 支給額 ※ すべてこども1人に対しての月額（令和6年10月分から所得制限廃止）
 - ・3歳未満 15,000円
 - ・3歳以上18歳の年度まで 10,000円
 - ・第3子以降 30,000円
 - ・支給予定時期 4月（2～3月分）、6月（4～5月分）、8月（6～7月分）、
10月（8～9月分）、12月（10～11月分）、2月（12～1月分）

町立保育園（みやしろ保育園・国納保育園）運営事業

みやしろ保育園 32-3011
国納保育園 34-5839

 総事業費 7,951万円	一人あたり 991円	
	 町からの支出 3,316万円	 その他の財源 4,635万円
	国から	310万円
	県から	310万円
	保育料等	1,545万円
	まちづくり基金（寄付金）	500万円
	町債（借金）	1,970万円



令和7年度の目標

保護者の就労等により家庭での保育が困難な時間帯において、家庭との連携を図りながらこどもが安全かつ健康的に生活できる環境のもとで保育を実施し、心身の健全な発達を支援します。

また、こども1人ひとりの特性や発達状況を踏まえた保育に努めるとともに、こどもの自主性を尊重し、自分で考え行動できる力を育てていきます。

- みやしろ保育園・国納保育園運営費 5,750万円
- みやしろ保育園園庭遊具改修工事 661万円
劣化した園庭遊具の改修を行い、こどもが安全に遊べる環境作りの実施にかかる経費
- 国納保育園外壁・雨樋改修工事 1,540万円
劣化した外壁・雨樋の改修工事を行い、建物の保全の実施にかかる経費

母子保健事業

母子保健担当 32-1122

 総事業費 3,525万円	一人あたり	900円	 町からの支出 3,013万円	 その他の財源 512万円
	国から	418 万円		
	県から	94 万円		



令和7年度の目標

妊産婦・乳幼児の状況を継続的・包括的に把握し、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を提供します。

1 か月児健診の費用の一部を助成するとともに、医療機関との連携を密にし、伴走型相談支援を実施します。また、多胎妊婦の支援として、単胎の場合よりも追加で受診する妊婦健診に係る費用の一部を助成します。

□ こども家庭センター（母子保健） 36 万円

妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援にかかる経費

□ 妊産婦健康診査 2,600 万円

「妊婦健康診査・産婦健康診査・新生児聴覚スクリーニング検査助成券」を交付することによる、健康診査・検査費用の一部助成にかかる経費

□ 産後ケア事業 82 万円

産後1年未満の方で授乳や育児のことなど困った方を対象とした、助産師が自宅を訪問してサポートする訪問型、医療機関に宿泊してサービスを受ける宿泊型、医療機関等にて日帰りでサポートを受けるデイサービス型の「産後ケア事業」の実施にかかる経費

□ 乳幼児健康診査 546 万円

乳幼児の発育・発達の確認と、母の育児支援を行う乳幼児健康診査の実施にかかる経費

健診名称	主な健診の内容
1 か月児健診	医療機関において個別健診（令和7年度より一部助成）
4 か月児健診	身体計測、医師の診察、保健師・管理栄養士による相談
10 か月児健診	身体計測、医師の診察、保健師・管理栄養士による相談
1 歳 6 か月児健診	身体計測、医師の診察、歯科健診、保健師・管理栄養士・臨床心理士による相談
3 歳児健診	身体計測、医師の診察、歯科健診、保健師・管理栄養士・臨床心理士による相談

10 保育

- ☐ **2歳の親子教室** 14万円
2歳3か月児と保護者を対象とした、歯科衛生士による歯の健康の話、歯の染め出し、ブラッシング指導、保健師や管理栄養士による個別相談にかかる経費
- ☐ **心理相談・ことばの相談・運動発達相談** 247万円
(専門的な助言等の実施)
言語聴覚士のことばの相談、公認心理師・臨床心理士の心理相談、理学療法士の運動発達相談など、こどもの健やかな成長の促進にかかる経費

妊婦のための支援給付事業

母子保健担当 32-1122

 総事業費 2,040万円	一人あたり 0円  町からの支出 0万円	 その他の財源 2,040万円
--	--	--



令和7年度の目標

国から 2,040万円

核家族化が進み、孤独感や不安感を抱える妊婦・子育て世帯も少なくない中、すべての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう、各種相談を受けるとともに、妊婦支援給付金を給付し、経済的負担の軽減を図ります。

- ☐ **妊婦支援給付金** 2,040万円

妊婦の産前産後期間における身体的・精神的・経済的負担を軽減し、妊婦や胎児であるこどもの保健及び福祉の向上に寄与することを目的とした、妊婦支援給付金

- ・妊婦であることの認定後に5万円
- ・妊娠しているこどもの人数の届出を受けた後の妊娠しているこどもの人数×5万円

妊婦等包括相談支援事業

母子保健担当 32-1122

 総事業費 61万円	一人あたり 5円  町からの支出 16万円	 その他の財源 45万円
---	---	---



令和7年度の目標

国から 30万円
県から 15万円

核家族化が進み、孤独感や不安感を抱える妊婦・子育て世帯も少なくない中、すべての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう、必要な情報提供や相談に応じるとともに、ニーズに応じて必要な支援につなげる伴走型相談支援を行います。

- ☐ **伴走型相談支援** 61万円
妊娠から出産・子育てまで安心して過ごしていただくための継続的な「相談支援」にかかる経費

令和6年度

主要な施策に関する説明書

(一 般 会 計)

(国民健康保険特別会計)

(介護保険特別会計)

(後期高齢者医療特別会計)

埼玉県南埼玉郡宮代町

身近な場所で子育てサロン事業

【みんなで子育て！こども未来事業 決算書 P104】

子育て支援課
こども笑顔担当
内線 324

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
1,040,000	923,474	0	0	0	838,440	85,034

◎ 令和6年度の事業実績（成果）

補助金制度やSNS等を活用した情報発信を通して、子育て応援隊による自主的な地域子育てサロン開催を促進することができました。また、地域で子育てサロンが気軽に始められるようにすることを目的に補助内容の一部改正を行いました。

子育て情報サイト「みやしろで育てよう」のリニューアルにより、迅速に情報を更新することができるようになりました。

＜実施内容＞

■地域主体の子育てサロンの運営開始

子育て応援隊による地域子育てサロンが32回開催されました。



■子育て情報サイトのリニューアル

子育て情報サイト「みやしろで育てよう」のリニューアルにより、タイムリーな情報が掲載できるよう機能面の充実を図りました。また、子育て世代に広く情報が伝わるよう、こどもの居場所づくりのページを新たに設けました。



←リニューアルした
「みやしろで育てよう」

地域みんなでこどもたちの居場所づくり事業①

【みんなで子育て！こども未来事業 決算書 P104】

子育て支援課
こども笑顔担当
内線 324

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
260,000	161,560	0	0	0	161,560	0

◎ 令和6年度の事業実績（成果）

補助金の助成や、学生ボランティアの派遣等を行うことで、地域主体のこどもの居場所づくりの開催を促進することができました。

また、各地区で活動している団体同士で互いの活動を知ってもらうこと、さらには団体同士のつながりを作ることとを目的に、「＼集まれこどもたち／こどもの居場所で遊ぼう！」を開催しました。

<実施内容>

■地域主体の居場所づくり活動支援

町内で活動する団体によるこどもの居場所づくりが27回開催されました。



■居場所づくり活動のネットワークの構築

社会福祉協議会と共催して「＼集まれこどもたち／こどもの居場所で遊ぼう！」（12月14日）を開催しました。親子約300人が来場し、活動紹介や工作・昔遊びなどの体験を楽しみました。イベント終了後、各団体が集まり交流会を実施し意見交換を行いました。



学童保育所運営事業

〔こども保育担当〕

決算書 P102

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
189,721,000	187,375,099	58,435,000	54,455,000	0	41,206,110	33,278,989

【主な実施内容】

小学校に在学する児童のうち、保護者の就労等により保育を必要とする児童に対し、保護者に代わり保育を行いました。

令和2年度からすべての児童クラブにおいて、指定管理者による管理運営を導入しています。

■各学童入所状況

(年間平均・単位 人)

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
かえで第一児童クラブ	28	△2	30	34
かえで第二児童クラブ	54	1	53	52
かしの木児童クラブ	82	△12	94	81
いちょうの木児童クラブ	68	6	62	59
いちょうの木児童クラブ分室	28	10	18	16
ふじ第一児童クラブ	123	16	107	180
ふじ第二児童クラブ	113	17	96	
合 計	496	36	460	422

■指定管理者

	指定管理者	指定期間
かえで第一児童クラブ かえで第二児童クラブ	特定非営利活動法人 宮代町かえで児童クラブ	R6. 4. 1～R11. 3. 31
かしの木児童クラブ いちょうの木児童クラブ いちょうの木児童クラブ分室 ふじ第一児童クラブ ふじ第二児童クラブ	株式会社 アンフィニ	R2. 4. 1～R7. 3. 31

【成 果】

保護者の就労を支援するために、学童保育所において放課後や学校の長期休暇時に児童の余暇指導等を行いました。さらに、指定管理者による安心・安全、適正な管理運営により、児童の自主性、社会性、創造性を養いながら、健全育成を図ることができました。

ひとり親家庭等の医療費支給事業

〔こども笑顔担当〕

決算書 P102

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
12,627,000	11,221,694	0	4,865,626	0	0	6,356,068

【主な実施内容】

ひとり親家庭等の経済的負担の軽減を図るため、ひとり親家庭等医療費を助成しました。

なお、令和6年度末の受給者数は330人でした。

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
延べ件数(件)	4,328	1,511	2,817	2,533
支給総額(円)	10,985,749	3,065,883	7,919,866	7,575,172
一件あたりの支給額(円)	2,538	△273	2,811	2,991

【成果】

ひとり親家庭等に医療費(一部負担分)を支給することにより、生活の安定と自立を支援し、福祉の増進を図ることができました。

児童福祉対策事業

〔こども保育担当〕

決算書 P102

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
68,386,000	63,312,099	6,627,000	13,627,000	0	0	43,058,099

【主な実施内容】

子ども・子育て支援事業計画に基づき、質の高い幼児期の教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の推進を図りました。あわせて、事業の実施状況等に対する進捗管理を行いました。

民間保育所等に入所中の児童の健全育成を図るため、各種特別保育事業に対し補助を行いました。

■民間保育所等補助金(特別保育事業)

30,293,000円

延長保育事業や低年齢児保育事業など、児童福祉の向上を図る事業について補助金を交付しました。

■民間保育所等給食費補助金

6,880,000円

児童の発育段階、健康状態及びアレルギー等の体質に配慮した給食を提供する取り組みについて補助金を交付しました。

■副食費の補足給付費補助金

2,953,526円

幼稚園利用者の給食費(副食費)の一部について補助を行いました。

【成果】

第2期宮代町子ども・子育て支援事業計画の進捗管理を行い、安心して子育てできる環境整備等を進めることができました。

民間保育所等に対して補助を行い、入所児童の受入拡大を図るとともに、延長保育や子育て支援センター、一時預かり事業等の多様な保育を提供することにより、児童の健全育成、仕事と家庭の両立支援を図ることができました。

こども医療費支給事業

〔こども笑顔担当〕

決算書 P104

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
140,514,000	130,597,672	0	23,736,788	0	0	106,860,884

【主な実施内容】

子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、こども医療費を助成しました。

なお、令和6年度末の受給者数は4,304人でした。

■入院分

18歳年度末までの入院分に係るこども医療費の一部負担金に対して全額助成しました。

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
延 べ 件 数 (件)	293	41	252	227
支 給 総 額 (円)	11,484,806	1,068,963	10,415,843	8,948,100
一件あたりの支給額 (円)	39,197	△2,136	41,333	39,419

※受給者数は3月31日時点

■通院分

18歳年度末までの通院分に係るこども医療費の一部負担金に対して全額助成しました。

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
延 べ 件 数 (件)	63,516	3,461	60,055	37,270
支 給 総 額 (円)	115,366,841	6,570,907	108,795,934	82,395,446
一件あたりの支給額 (円)	1,816	4	1,812	2,211

※受給者数は3月31日時点

【成 果】

医療費の一部負担金を助成することによって子育て家庭の経済的負担を軽減し、こどもの保健の向上と福祉の増進を図ることができました。

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
4,909,000	4,599,358	1,039,000	1,039,000	0	1,000,000	1,521,358

【主な実施内容】

子育てに関する情報提供や各種相談受付などを行うとともに、親子及び保護者間の交流の場の提供、乳幼児等と他世代や地域との交流を図る事業を実施しました。

■子育て支援センターの利用者数

(単位 人)

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
子 育 て ひ ろ ば	22,337	5,371	16,966	12,178
こ ど も	13,700	3,103	10,597	7,532
保 護 者	8,637	2,268	6,369	4,646
げ ん き っ 子	2,727	323	2,404	2,468
こ ど も	1,502	187	1,315	1,419
保 護 者	1,225	136	1,089	1,049

■主な実施事業（子育てひろば）

- ①幼児、児童に健全な遊びの機会を設け、情緒を豊かにすることや親子間での交流を図ることを目的とした事業

(単位 人)

事 業 名	内 容	参 加 者 数
年 齢 別 教 室	1～3 歳児を対象とした親子での遊びや友だちづくり	456
工 作 親 子 教 室	幼児、児童、親子向けの工作教室等	742
乳 児 向 け 教 室	親子での遊びや友だちづくり	174
絵 本 の 日	あおむしの皆さんによる乳幼児を対象とした絵本の読み聞かせ	171
誕 生 日 会 他	誕生日会、クリスマス会、こどもまつり他	757

- ②子育て中の親等を対象にしたリフレッシュ事業

(単位 人)

事 業 名	内 容	参 加 者 数
産後ボディケア講座他	産後ボディケア、ベビーマッサージ、ヨガ他	92

- ③屋外等広い場所で体を動かして遊ぶ事業

(単位 人)

イベント名	内 容	参 加 者 数
親 子 運 動 教 室 他	親子運動遊び、運動会	136

- ④三世代交流事業

(単位 人)

事 業 名	内 容	参 加 者 数
ま こ も 馬 づ くり	七夕のまこも馬を作り、伝統行事への理解を深める	37
ミ ニ 門 松 づ くり	ミニ門松を作り、正月文化を体験する	26
紙 と ん ぼ づ くり	昔ながらの遊びを体験し、ふれあい親しむ	23

■主な実施事業（げんきっ子）

①幼児、児童に健全な遊びの機会を設け、情緒を豊かにすることや親子間での交流を図ることを目的とした事業（単位 人）

事業名	内 容	延べ参加者数
げんきっ子の日	簡単な製作等	575
園庭開放	国納保育園の園庭で遊ぶ	360
幼児向け教室	はみがき教室、水遊び、絵具遊び、リトミック他	249
運動会他	ミニ運動会、ミニ縁日、ハロウィン、クリスマス会	166

②子育て中の親等を対象にしたリフレッシュ事業（単位 人）

事業名	内 容	参加者数
ヨガ教室他	ヨガ、ベビーマッサージ、子育て講座	26

■子育て相談の実施

役場内「子育てひろば」にて毎週月・水・木曜日に、また国納保育園内「げんきっ子」にて毎週火・金曜日に、専門の相談員による子育て相談を実施しました。

・相談件数（単位 件）

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
育 児 相 談	118	13	105	75
子 育 て ひ ろ ば	78	18	60	20
げ ん き っ 子	40	△5	45	55
乳幼児健全育成相談	92	△26	118	139
こども家庭相談	49	△3	52	43

[成 果]

■乳幼児、児童向け事業

乳幼児、児童に健全な遊びの機会を設けたことにより、こどもの情緒を豊かにし、親子間での交流を図ることができました。

■屋外等広い場所で体を動かして遊ぶ事業

屋外等広い場所で体を動かし遊ぶ事業を実施し、親子や家族間の交流を図ることができました。

■三世代交流事業

こどもや高齢者との交流の場として、まこも馬づくり、ミニ門松づくり、紙とんぼづくりを開催し、こどもたちの豊かな情操と社会性、協調性を育むとともに、文化や伝統に触れる機会を作りました。

■子育て相談

子育てについての不安や悩みなどを持っている保護者に対する相談、援助を実施し、子育て中の孤独感や不安感などの解消を図ることができました。

障害児デイサービス事業

[みやしろ保育園]

決算書 P104

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
286,000	265,652	0	0	0	0	265,652

[主な実施内容]

町内に居住する2歳児から小学校就学の始期に達するまでの児童を対象とし、心身に発達の遅れが見られ、医療機関または保健センターにおいて療育が必要と認められた児童を受入れ、基本的動作の指導、訓練及び給食保健衛生並びに集団生活への適応訓練等の療育を行い、児童の健やかな発育を支援するとともに、家族への支援も実施しました。(令和6年度受入児童 4人)

[成 果]

児童の成長・発達状況や個性に配慮した保育を行うとともに、保護者への助言・相談を実施し、あわせて言語聴覚士による言葉の発達相談を行うなど、児童それぞれに合った療育的な取り組みにより、集団生活に必要な友だちとのかかわりや習慣を身につけることへの支援ができました。

未熟児養育医療費給付事業

[こども笑顔担当]

決算書 P106

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
2,403,000	1,843,765	560,000	280,000	0	258,270	745,495

[主な実施内容]

身体の発育が未熟な状態で生まれ、入院を必要とする乳児に対して、その治療に必要な医療費を町が負担しました。

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
対 象 者 数 (人)	12	3	9	9
延 べ 件 数 (件)	19	0	19	17
支 給 総 額 (円)	1,843,101	△3,148	1,846,249	1,771,997
一件あたりの支給額 (円)	97,005	△166	97,171	104,235

[成 果]

養育のため入院を必要とする未熟児の入院費を助成し、安心して必要な医療を受けられるよう支援することにより、乳児の健康の保持・増進を図ることができました。

私立幼稚園運営支援事業

〔こども保育担当〕

決算書 P106

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
2,765,000	1,804,752	0	0	0	0	1,804,752

【主な実施内容】

■私立幼稚園振興助成金の交付

(単位 円)

幼稚園名	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
宮代幼稚園	150,000	0	150,000	150,000
宮代須賀幼稚園	150,000	0	150,000	150,000
宝光寺幼稚園	150,000	△240,000	390,000	390,000
姫宮成就院幼稚園	1,350,000	△340,000	1,690,000	896,000
合 計	1,800,000	△580,000	2,380,000	1,586,000

【成 果】

町内私立幼稚園に対し助成を行うことにより、保護者の負担を増やすことなく、各幼稚園の学習環境等の改善や、幼児教育プログラムの向上及び心身障がい児教育の充実に寄与することができました。

緊急サポート運営事業

〔こども安心担当〕

決算書 P106

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
528,000	528,000	175,000	175,000	0	0	178,000

【主な実施内容】

地域で安心して子育てができるように、子育てのお手伝いをしてほしい方（利用会員）と、子育てのお手伝いができる方（提供会員）が会員となり、地域で子育てを助け合う有償の援助活動です。

援助内容 こどもの風邪等で保育施設を利用できないときの預かり、保護者の体調不良等で保育が困難なときの預かり、宿泊を伴うこどもの預かりなど

利用時間 24時間（宿泊可） ※申込は利用希望日の当日まで

緊急サポート会員数	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
利用会員（人）	85	14	71	62
提供会員（人）	32	3	29	21
両方会員（人）	0	0	0	0
合 計	117	17	100	83
緊急サポート活動状況	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
病児（件）	1	1	0	0
預かり（件）	2	△17	19	3
送迎（件）	3	2	1	0
宿泊（件）	0	0	0	0
合 計	6	△14	20	3

【成 果】

緊急時のこどもの預かりや送迎の援助活動により、子育て世帯を支援することができました。

ファミリーサポートセンター運営事業

[こども安心担当]

決算書 P106

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
4,854,000	4,742,830	1,577,000	1,577,000	0	0	1,588,830

[主な実施内容]

地域で安心して子育てができるように、子育てのお手伝いをしてほしい方（利用会員）と、子育てのお手伝いができる方（提供会員）が会員となり、地域で子育てを助け合う有償の援助活動です。要

援助内容 保育園、幼稚園、学童保育所、習い事への送迎及びその前後の預かりなど

親のリフレッシュのための預かり、学校行事への参加時の預かりなど

利用時間 午前6時～午後8時 ※申込は利用希望日の2か月前から2週間前まで

■ファミリー・サポート・センター会員数

(単位 人)

名 称	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
利用会員	116	8	108	105
提供会員	78	7	71	62
両方会員	3	0	3	3
合 計	197	15	182	170

■ファミリー・サポート・センター活動状況

(単位 件)

活 動 内 容		6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
保育園	開始前・終了後の送迎	56	33	23	87
	開始前・終了後の託児	52	41	11	33
幼稚園	開始前・終了後の送迎	180	△88	268	240
	開始前・終了後の託児	104	△36	140	87
学 童	開始前・終了後の送迎	48	△11	59	13
	開始前・終了後の託児	40	37	3	0
保護者等の冠婚葬祭による外出、他のこどもの学校行事の場合の送迎・預かり		21	1	20	22
保護者等の外出の場合の送迎・預かり		4	△4	8	29
保護者等の就労（短期・臨時・求職活動等）の場合の送迎・預かり		7	7	0	2
保護者等の病気等の場合の送迎・預かり		0	△21	21	0
学習塾や習い事等の送迎		73	△48	121	28
保育所施設等入所前の援助		0	0	0	0
保護者等のリフレッシュや習い事のための預かり		0	△9	9	0
その他		95	2	93	90
合 計		680	△96	776	631

[成 果]

保育園や学童保育、習い事への送迎、保護者の外出時の預かり保育等の援助活動により、子育て世帯を支援することができました。

子育てのための施設等利用給付事業

〔こども保育担当〕

決算書 P106

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
145,596,000	128,283,647	64,821,252	37,192,858	0	0	26,269,537

【主な実施内容】

幼児教育・保育無償化により、子ども・子育て支援新制度未移行の私立幼稚園等に就園する満3歳児・3歳児・4歳児・5歳児のいる世帯の保護者に対して、特定子ども・子育て支援施設等（幼稚園、預かり保育、認可外保育、一時保育等）の利用に要した費用について施設等利用費を支給しました。

(単位 円)

	6 年度 A	増減 A—B	5 年度 B	4 年度
幼稚園	119,682,702	△1,763,730	121,446,432	130,140,000
預かり保育事業	5,388,650	23,520	5,365,130	5,131,050
認可外保育施設	2,950,175	△452,375	3,402,550	3,550,300
一時預かり事業	262,120	95,300	166,820	178,600
合 計	128,283,647	△2,097,285	130,380,932	138,999,950

【成 果】

私立幼稚園等の保護者の負担を軽減することにより、幼児教育が受けやすい環境を整えました。また、預かり保育や認可外保育施設等の利用料を支給することにより、保護者の就労等を支援しました。

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
11,715,000	9,901,231	5,733,000	682,000	0	219,000	3,267,231

【主な実施内容】

保育園や学校等へ訪問し、虐待防止の周知や見守りが必要な世帯に関する情報収集を行うとともに、ヤングケアラーの周知のため民生委員・児童委員等を対象とした研修会を行いました。

こどもの養育等に関して悩みや不安があるなど、見守りが必要な世帯を定期的に訪問し、食材やお弁当の提供、家事育児支援等を通じてこどもや家庭の状況把握を行いました。

■生活支援

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
対象世帯数 (世帯)	9	3	6	6
対象者数 (人)	41	15	26	25
家庭訪問等の支援 (回)	731	271	460	249

■お弁当配布

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
対象世帯数 (世帯)	14	1	13	13
対象者数 (人)	61	5	56	51
弁当配布 (回)	51	0	51	51
弁当配布 (個)	2,297	△137	2,434	2,245

■子育て世帯訪問支援 (令和5年7月開始)

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B
対象世帯数 (世帯)	3	1	2
訪問支援 (回)	82	37	45

【成果】

保育園や学校等を訪問し、虐待の未然防止のための情報共有を行うことができました。また、定期的な家庭訪問により、こどもや家庭の状況を把握しながら、必要な生活支援等を行い、虐待の早期発見及び防止を図りました。

産前産後家事・育児サービス利用支援事業

〔こども笑顔担当〕

決算書 P108

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
1,630,000	641,314	0	0	0	0	641,314

【主な実施内容】

妊娠中から産後1年未満の妊産婦のいる世帯に対し、事業者が提供する家事・育児支援サービス（産前産後ヘルパー、ファミリー・サポート・センター、一時保育等）を利用した際の費用を一部助成しました。（令和5年10月開始）

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B
申請人数（人）	34	15	19
申請数（件）	89	57	32
家事支援	6	4	2
育児支援	83	53	30
交付額（円）	611,330	303,740	307,590
家事支援	12,000	8,000	4,000
育児支援	599,330	295,740	303,590

【成 果】

子育て世帯の経済的負担軽減や安心して出産・子育てできる環境づくり、生活の支援に寄与することができました。

児童手当支給事業

[こども笑顔担当]

決算書 P108

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
467,203,000	466,416,368	347,913,663	59,182,165	0	0	59,320,540

[主な実施内容]

次代の社会を担う児童の健やかな成長を社会全体で応援する観点から、児童を養育している方に児童手当を支給しました。

※令和6年10月の児童手当制度の一部改正により、支給対象児童が高校生年代(18歳到達後最初の年度末まで)に拡大されました。

■支給額(一人あたり月額)

【令和6年9月分まで】

3歳未満:15,000円、3歳以上小学校修了前:10,000円(第3子以降は15,000円)

中学生:10,000円

多子加算の算定対象となる年代:受給者に養育されている高校生年代(18歳到達後最初の年度末まで)の子 ※所得制限限度額以上、所得上限限度額未満の場合は、一律5,000円(特例給付)

【令和6年10月分以降】

3歳未満:15,000円、3歳以上高校生年代:10,000円(第3子以降は30,000円)

多子加算の算定対象となる年代:受給者に養育されている大学生年代(22歳到達後最初の年度末まで)の子

※所得制限は撤廃されました

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
延べ児童数(人)	39,914	2,442	37,472	38,582
被用者	34,566	2,132	32,434	32,990
非被用者	5,348	310	5,038	5,592
延べ受給者数(人)	24,187	1,279	22,908	23,414
被用者	21,010	1,148	19,862	20,084
非被用者	3,177	131	3,046	3,330
支給総額(円)	462,610,000	56,160,000	406,450,000	417,935,000
被用者	398,885,000	47,900,000	350,985,000	356,795,000
非被用者	63,725,000	8,260,000	55,465,000	61,140,000

※ 6月(2~5月分)、10月(6~9月分)、12月(10~11月分)、2月(12~1月分)支給

[成果]

児童を養育している方に児童手当を支給することにより、家庭における生活の安定に寄与することができました。

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
27,753,000	26,777,625	0	0	0	7,606,492	19,171,133

〔主な実施内容〕

保護者の就労等により保育を必要とする児童に対し、保護者の協力のもとに家庭と連携を図り、家庭養育の補完を行いました。

保育園においては、こどもたちが健康、安全で情緒の安定した生活が送れるよう環境を整備し、健全な心身の発達を図るとともに、保育目標「あかるいこ つよいこ すなおなこ」に基づき、こども一人ひとりの個性を尊重した保育を実施しました。

■一時預かりの実施

一時的な保育需要、保護者の傷病等による緊急時の保育需要及び保護者の育児に伴う心理的、身体的負担を解消するなどの保育ニーズに対応するため、一時預かりを実施しました。また、8月利用分よりLINEでの予約を開始し、利用者の負担軽減につながりました。

(単位 人)

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
みやしろ保育園	1,308	255	1,053	1,024

■病児保育・病後児保育の実施

こどもが病気にかかりその回復期にあつて、保護者が勤務等の都合で家庭等での保育が困難な場合の保育ニーズに対応するため、病児保育・病後児保育を実施しました。

(単位 人)

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
みやしろ保育園	22	△6	28	34

〔成 果〕

通常保育をはじめ、一時保育、病児保育・病後児保育等、様々な状況にあわせた保育の実施により、こどもの健全な育成や就労している保護者等の負担軽減に寄与することができました。また、園生活においては、保育内容や体験活動を工夫することにより、一人ひとりの感受性を豊かに育み、思いやりの気持ちが生まれるような保育を実施することができました。

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
30,278,000	28,116,512	0	0	0	5,688,169	22,428,343

【主な実施内容】

保護者の就労等により保育を必要とする児童に対し、保護者の協力のもとに家庭と連携を図り、家庭養育の補完を行いました。

保育園においては、こどもたちが健康、安全で情緒の安定した生活が送れるよう、健全な心身の発達を図るとともに、保育目標「あかるいこ つよいこ すなおなこ」に基づき、こども一人ひとりの個性を尊重した保育を実施しました。

■修繕の実施

1,309,000円

快適な保育環境及び利用者の安全・施設整備のため、自動ドア改修工事及び電気錠設置工事を実施しました。

■ICTシステムの拡充の実施

インターネット環境を整備することにより、各保育室でのシステム活用による保育事務が可能となり、日々の連絡帳入力や保育の様子等の配信を行い、保護者のニーズへの対応を図りました。

■地域との交流の実施

近隣の集会所に出向き、地域のサークルの方とふれあい遊び等を行ったり、また、園にて楽しみイベントとして特技を披露して頂く等、園児と地域の方々との交流の機会が増え、貴重な体験ができました。

【成 果】

健康で安全な生活を過ごせるように、保育環境を整えることができました。また、園生活においては、主体的な活動を通してこども一人ひとりの想像力、創造力を引き出し、様々な体験を通じ、ともだちや周囲への思いやりが育まれるような保育を実施することができました。

保育所管理事業

〔こども保育担当〕 決算書 P114

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
686,784,000	626,542,233	282,286,187	120,439,982	0	31,432,900	192,383,164

【主な実施内容】

保護者の就労等により保育を必要とする児童について、保護者に代わり保育施設等で保育を行うため、公立保育園の運営管理及び私立保育所等への保育の委託を行いました。

■管内入所延べ児童数

(単位 人)

	公 立		私 立							合 計
	国納	みやしろ	姫宮	百間	本田	宮東	カント・ナーサリー 5丁目園	カント・ナーサリー 2丁目園	カント・ナーサリー ヒアティ園	
3歳未満児	391	392	347	312	324	439	193	166	206	2,770
3歳以上児	564	592	525	540	528	479	0	0	0	3,228
合 計	955	984	872	852	852	918	193	166	206	5,998

■委託延べ児童数

(単位 人)

	区分	委託市町村（人数）				区分計	計
3 歳 未満児	公立	上尾市（12）	葛飾区（1）			13	57
	私立	春日部市（8）	白岡市（24）	伊奈町（2）	久喜市（3）	44	
		杉戸町（2）	加須市（4）	足立区（1）			
3 歳 以上児	公立	久喜市（10）	杉戸町（19）			29	92
	私立	春日部市（34）	白岡市（12）	伊奈町（3）	久喜市（12）	63	
		草加市（1）	足立区（1）				
合 計						149	

■受託延べ児童数

(単位 人)

	区分	受託市町村（人数）				区分計	計
3 歳 未満児	公立					0	34
	私立	杉戸町（3）	加須市（1）	さいたま市（12）	春日部市（12）	34	
		草加市（3）	幸手市（3）				
3 歳 以上児	公立					0	4
	私立	杉戸町（1）	幸手市（3）			4	
						合 計	38

【成 果】

保護者の就労や病気などにより保育を必要とする場合において、児童を保育施設等で保育することにより、家庭等の負担を軽減し、児童の心身の健全な発達を図ることができました。

母子保健事業

〔健康増進室〕

決算書 P122

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
33,974,000	26,798,788	1,001,000	0	0	0	25,797,788

[主な実施内容]

■こども家庭センター

		6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
来 所 人 数 (人)		435	36	399	309
内 訳 (延人数)	母 子 健 康 手 帳 の 交 付	172	△2	174	180
	妊婦健診助成券差し替え	16	△14	30	23
	予 防 接 種	181	63	118	83
	不 妊 治 療 関 係	11	△4	15	25
	そ の 他	55	△21	76	34

■産後ケア事業

・訪問型

		6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
利用者 (人)	実 人 数	16	12	4	2
	延 人 数	41	30	11	5

・宿泊型

		6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
利用者	実 人 数 (人)	6	2	4	1
	延 日 数 ※ (日)	23	9	14	2

※1泊2日は2日と数える。

・デイサービス型

		6 年度
利用者 (人)	実 人 数	6
	延 人 数	16

※令和6年度より開始。

■母子健康手帳交付

(単位 人)

区 分	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
1 9 歳 以 下	1	△2	3	1
2 0 歳 ~ 2 9 歳	65	△2	67	70
3 0 歳 ~ 3 9 歳	101	3	98	101
4 0 歳 ~ 4 5 歳	5	△1	6	8
合 計	172	△2	174	180

■妊婦健康診査（受診券回数14回）

区 分	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
一人当たり助成額（円）	102,990	800	102,190	102,190
助成額合計（円）	16,768,800	△11,533	16,780,333	17,180,800
受診延人数（人）	2,247	△9	2,256	2,314

■新生児聴覚スクリーニング検査

区 分	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
助成額合計（円）	785,000	△19,200	804,200	823,000
検査人数（人）	161	△4	165	170

■産婦健康診査

区 分	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
助成額合計（円）	808,500	74,000	734,500	789,000
受診人数（人）	162	14	148	158

[成 果]

妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援をするために、こども家庭センターでの面談を通じて様々な悩みや相談に対応しながら、母子健康手帳を交付しました。妊娠中から個別相談や育児支援の情報提供を行い、妊娠や出産の不安を軽減し、出産後の育児支援に繋げました。

■ママ・パパ教室（母親学級 両親学級）

（延人数（実人数）、単位 人）

参 加 者	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
妊 婦	37 (22)	△11 (△6)	48 (28)	31 (18)
夫 等	20 (14)	3 (2)	17 (12)	6 (4)
合 計	57 (36)	△8 (△4)	65 (40)	37 (22)

■すくすく広場（ママ・パパ教室同窓会）

（延人数（実人数）、単位 人）

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B
参 加 者	30 (13)	21 (7)	9 (6)

[成 果]

新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和2年度から開催を見合わせていましたが、令和5年春コースの同窓会から再開しました。また、育児に対する不安の軽減や孤立化を予防しました。

■乳幼児健康診査（各12回／年 実施）

（単位 人）

健 康 診 査	6 年度 A			受診児増減 A－B	5 年度 B			4 年度		
	該当児	受診児	受診率		該当児	受診児	受診率	該当児	受診児	受診率
4 か 月 児	172	171	99.4%	△20	191	191	100.0%	183	183	100.0%
1 0 か 月 児	183	182	99.4%	4	183	178	97.3%	203	199	98.0%
1 歳 6 か 月 児	187	186	99.4%	5	185	181	97.8%	212	211	99.5%
3 歳 児	225	221	98.2%	△7	228	228	100.0%	249	249	100.0%
合 計	767	760	99.0%	△18	787	778	98.9%	847	842	99.4%

[成 果]

受診者全員に個別指導を行い、育児の悩みや困りごと等、個々に応じた助言や指導等で不安の軽減や育児の孤立防止に努めました。未来所者には地区担当保健師が訪問し、子育ての状況を把握しました。

■2歳の親子教室（月1回実施）

（単位 人）

	6 年度 A	増減 A－B	5 年度 B	4 年度
参加者（子の実人数）	40	△13	53	46

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年9月から毎月予約制で実施しています。また、令和5年5月から集団での教室を再開しました。

[成 果]

2歳3か月児を対象に、歯科衛生士、管理栄養士、保健師による親子教室を実施しました。歯の健康の話や、歯の染め出し、ブラッシング指導に加え全員に個別相談を行い、発育・発達や子育ての悩み、食事の悩みについての相談に対応しました。

■母と子の幼児学級（かるがもクラブ）

（単位 組）

6 年度 A			増減 A－B (延組数)	5 年度 B		4 年度	
実施回数	実組数	延組数		実組数	延組数	実組数	延組数
年12回	15	104	32	16	72	16	67

※ 令和4年度は新型コロナウイルス感染症の拡大のため8月と9月を中止とし10月から人数を少なくして2部制で再開しましたが、令和5年度は年12回実施し、10月からは参加人数を考慮し2部制で実施しました。令和6年度からは1部制で実施しました。

[成 果]

1歳6か月児健診、3歳児健診等でことばや発達に遅れのみられる幼児に対し、言語聴覚士、公認心理師・臨床心理士、保健師による集団遊びと個別面接を行い、それぞれの職種の視点から適切な支援により、育児不安の軽減と適切な療育に繋がりました。

■ことばの相談・心理相談

(単位 組)

区 分		6 年度 A		増減 A-B (延組数)	5 年度 B		4 年度	
種別	実施回数	実組数	延組数		実組数	延組数	実組数	延組数
ことばの相談	59 回	97	216	2	87	214	86	196
心 理 相 談	43 回	78	122	0	75	122	74	104

[成 果]

言語聴覚士のことばの相談、公認心理師・臨床心理士による心理相談により、専門的な相談や助言が親の不安を和らげ、家族が子どもと適切な関わりができるようになり、子どもの健やかな成長を促しました。

■健康相談・栄養相談

(単位 人)

区 分		6 年度 A			増減 A-B (延人数)	5 年度 B			4 年度		
		回数	実人数	延人数		回数	実人数	延人数	回数	実人数	延人数
定 例	健 康 相 談	42 回	219	665	37	42 回	211	628	42 回	255	792
	栄 養 相 談	42 回	23	30	△16	42 回	29	46	42 回	28	38

■離乳食教室

(単位 人)

6 年度 A		増減 A-B (延人数)	5 年度 B		4 年度	
実人数	延人数		実人数	延人数	実人数	延人数
35	35	△1	35	36	47	52

■訪問支援

(単位 人)

区 分		6 年度 A		増減 A-B (延人数)	5 年度 B		4 年度	
		実人数	延人数		実人数	延人数	実人数	延人数
新 生 児		8	10	△3	12	13	6	7
乳 児		150	166	△38	173	204	184	210
幼 児		14	23	10	8	13	11	17
小 学 生		0	0	0	0	0	1	2
妊 産 婦		165	191	△25	182	216	188	216
合 計		337	390	△56	375	446	390	452

(再掲) 赤ちゃん訪問 (生後4か月までの全戸訪問事業)

(単位 人)

区 分	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
訪問 (実人数)	156	△17	173	190
面 接	2	2	0	1

[成 果]

健康・栄養相談、離乳食教室、訪問支援、面接等を行い、適切な育児情報の提供と育児不安の軽減を図りました。また、毎月ケース対応会議を開き、個々の支援を見直しながら適切な支援に努めました。

出産・子育て応援給付金事業

[健康増進室]

決算書 P126

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
22,154,000	19,721,918	13,206,000	3,850,000	0	0	2,665,918

※令和6年度予算のうち、500,000円を令和7年度に繰り越しています。

[主な実施内容]

■出産応援給付金

区 分	6年度 A	増減 A-B	5年度 B
助成者数 (人)	173	△249	422
助成額合計 (円)	8,650,000	△12,450,000	21,100,000

■子育て応援給付金

区 分	6年度 A	増減 A-B	5年度 B
助成者数 (人)	205	△82	287
助成額合計 (円)	10,250,000	4,100,000	14,350,000

[成 果]

妊娠から出産・子育てまで安心して過ごしていただくため、保健師等の面談など継続的な「相談支援」と、出産・育児用品購入等の経済的負担を軽減するための「経済的支援」を併せて行いました。